

千葉市災害対策本部 本部員会議 19回目

1 日時

令和元年10月7日(月) 9時00分～

2 議事内容

(1) 本部長指示事項

- ・週末の災害対応もおつかれさま。
- ・罹災証明について、だいが発行が進んだ。二次調査が必要なところは、もう少し時間がかかると思うが、支援制度につなげてほしい。
- ・市全体の支援制度は、市政だより11月号の締切までに、制度の概要をかためて補正予算化する。スピードが求められるので、各部忙しいとは思いますが制度設計よろしく。
- ・農政関係について、今回被害にあった事業者は、中小企業の酪農・畜産の方々。繰り返すが大事なのはスピード。もちろん、公平性を考える必要はあるが、被災された方は、事業を続けていくか日々悩みながら生活している。はやく農家のみなさんの立場にたって、事業を続けられるように制度を確立すること。平時ではないので、災害時モードとしてしっかりと制度設計を。

(2) 各部からの報告

○財政部

- ・被災者支援に対する情報共有について、各区との連携が大切になるのでよろしくお願いしたい。
- ・今日、明日で都市局と保健福祉局の制度をかためてもらい、今週水曜日の市政だより11月号の締切までに間に合わせ、市政だよりに掲載する。
- ・議会関係は、11～15日の間に、各会派に発信する予定。
- ・16～18日の間に専決で補正予算を編成する予定。

○建設部

- ・倒木の処理件数について、若葉・緑区で残り5か所となった。水曜日までに処理できる見込み。
- ・傾いた樹木については、約190本処理し、残り30本程度となった。天候にもよるが今日、明日には処理できる見込み。
- ・今回の災害を教訓とした東京電力、NTTとの復旧作業の協定について、今週打合せをもつこととなった。

○環境部

- ・災害ごみの状況について、未処理件数は昨日時点で886件。土日の申し込みは減っているが平日は50件程度あり、申し込み件数分をその日に処理しているため、未処理は

横ばいとなっている。10月11日で一旦の締切を設けているが、諸事情があり申込ができなかった方等については、継続して受け付ける予定。

→（市長）農家のビニールハウス等の廃材が回収できていない状況だが、どうなっているのか。

→（経済）ようやくスキームができた。被害は約60トンあるが、直接農家の方が持参する方法で、無料で受け付けることとした。制度の周知方法は、農業委員会だより、市HP、JAのツールなどを活用する。

→（市長）今回のこの制度は、2週間くらい前に発信できればよかった。農家の方に持参してもらうのであればなおさら。今後の課題にしてほしい。

○総務部

- ・議会関係について、今後、総務委員会を開く予定。被害の状況、千葉市の対応状況、今回実施した新たな支援制度を入れ込んで報告する。委員からは、質問をある程度まとめておくとの話があったので、各部対応をよろしくお願ひしたい。

（3）今後の予定

- ・次回本部員会議は10月10日（木）9時～